

自宅学習の定着に向けて

1. 2年前からスタートしたスタディーサプリの動画視聴期間を延長したことは多少効果があると思うが、あくまでも生徒の自主性に依存しているので、その工夫が必要である。
2. 生徒同士の間で、視聴することが前提となる雰囲気をつくることができれば、自宅での取り組みがより定着すると思われる。
3. マイノートを利用して、自宅学習の内容、目標、反省点などを担任が折に触れてチェックし、面談などを通して改善させている学校もあるので、検討してはどうか。

英語上位者講習の実施に関して

1. 私立では多くの学校が上位者対象の講習を実施している。獨協埼玉でも是非継続させていくべきである。
2. このような取り組みを説明会などで公表して欲しい。

授業内での発表の推進に向けて

1. これからの社会で、プレゼンテーション技術は必須になっていく。早い段階から発表などに慣れておくことは大切である。
2. 今後の大学入試などでも、知識だけでなく、自分の考え方や何故そのように考えたかを説明することを要求されるようになる。そのためにも発表を充実させる必要がある。

ICT 機器活用に関する検討の進捗状況について

1. 多くの学校で、機器を導入してみたものの一部の教員しか利用しない。機種がどんどん変わって行くなど、ICT 機器の活用には手をこまねいている現状がある。対費用効果や今後の大学入試の動向を見ながら、検討は続けながらも早期に対応する必要がある。